

障害者支援施設 千年園

(事業者番号 青森県 0210200861)

I 年間行事と外出者数調

	内 容		参加状況 (人)			
	園内行事	園外行事	利用者	家族	職員	備考
4	利用者懇談会		37	3	22	
	給食改善委員会		37	3	22	
	お花見会		45	1	24	
	春のお茶会					
		外出支援 (弘前公園さくら祭り見学)	3		3	
	動物愛護センター「ふれあい体験」事業		14	1	20	地域交流「弘前みなみ幼稚園・ちとせ保育園」園児来園
5	利用者懇談会		35	2	25	
	給食改善委員会		35	2	25	
	田植え		14		3	第三者委員 1名
		青森銀行松原支店 花壇花植え作業	3		3	
	外出支援 (ロックタウン樋ノ口)		3		3	
	コーラスボランティア「ヴェルテ」鑑賞		36	1	22	
	開設記念会食会		54		26	
6	利用者懇談会		37	2	21	実習生 4名
	給食改善委員会		37	2	21	
	外出支援 (安原方面)		3		3	
	車椅子レクダンス「矢車草」来園		14	2	5	ボランティア10名
7	利用者懇談会		33	3	17	
	給食改善委員会		33	3	17	
		外出支援「陸上自衛隊弘前駐屯地弘前ねぶた総点検見学」	10		9	
		第38回愛の広場レクリエーションの集い	4	2	2	
	七夕		46		22	
8	利用者懇談会		38	2	23	実習生4名
	給食改善委員会		38	2	23	高校生2名
		県障害者スポーツ大会	2		4	
		外出支援 (ねぶた祭り観覧)	8		8	
	千年園まつり		48	118	41	
9	利用者懇談会		39	3	22	
	給食改善委員会		39	3	22	
		「チャリティーふれあいダンスパーティー」	2		2	
	ゲーム大会 (ひばりの会)		51		4	
	外出支援 (安原方面)		4		3	

	芋煮会		35		6	
10	利用者懇談会		33	4	22	大学生 1名
	給食改善委員会		33	4	22	
	稲刈り		10		5	
		弘前市福祉作品展 ～出展・見学～	4		4	
		外出支援「ホテルケーキバイキング」 (ホテルニューキャッスル)	3		3	
	ふくしふれあい活動「ちとせ幼稚園」 来園		6		4	園児、先生
	ハロウィンパーティー		49		3	
11	利用者懇談会		31	3	24	実習生 3名
	給食改善委員会		31	3	24	
	秋のお茶会					
		外出支援「ねぶた村見学」	3		3	
		外出支援「ラフォルテ」	3		3	
		地域交流「事故なし」配布活動	3		3	
	ボジョレーヌーボー試飲会		40		10	
12	利用者懇談会		38	1	23	
	給食改善委員会		38	1	23	
	クリスマス会		40		10	
	もちつき会 ～訓練職員による相談会～		30	1	5	
	外出支援（城東方面）		9		8	
	外出支援（伊予ネーション見学）		9		8	
	年末ジャンボ宝くじ配布		52			
1	訪問「纏振り～原ヶ平消防団～」		32		11	
	外出支援（初詣・ケーキバイキング）		3		3	
	曹友会 雪灯籠制作		3		2	ボランティア 29名
		外出支援「弘前自衛隊音楽まつり」	2		2	
	利用者懇談会		30	5	17	
	給食改善委員会		30	5	17	
		レストラン「追手門」新装開店に伴う 食事会（ご招待）				
2	節分		25		8	
	利用者懇談会		38	3	20	
	給食改善委員会		38	3	20	
		外出支援「プラネタリアム」鑑賞	3		3	
	ひばりの会ゲーム大会		45		14	
	ひな祭り・ひなまつりカフェ		40	5	10	
3	利用者懇談会		30	2	22	
	給食改善委員会		30	2	22	
	外出支援（安原方面）		3		3	

Ⅱ 職員研修

1. 職場内研修

年月日	内容	講師	対象
28.4.1、4.4	新人職員初任者研修 ・法人の沿革と施設及び事業の概要について・基本方針、組織の運営方針、職員の服務規律について・諸手続きと提出書類について・諸規程の説明について・給付金、年金、負担金について・接遇、マナーについて・昼食介助見学・障害者虐待防止法について・各種設備取扱い、防災対策について・職員目標管理について・個人情報の取扱いについて・利用者の状況について ・リスクマネジメントについて・利用者預り金について ・医療行為と感染症について・給食と衛生管理について ・職員としての心構えについて	園長、事務長、介護サービス部長、主任介護福祉士、介助員。栄養士、看護師	新任職員
28.6.14	「障害者の人権擁護と虐待防止」について	生活支援員	全職員
28.7.25	介護ロボット(マッスルスーツ)の試着について	外部講師 (株) シンク	介護・看護・訓練職員
28.7.26	適切なケアのための基礎知識～よく見る症状と疾患～	主任看護師	全職員
28.8.2	「不審電話の対策について」	PM担当者	全職員
28.9.27	虐待防止研修(演習)について	生活支援員	全職員
28.10.11	当園の取組み(苦情解決体制、実習受け入れ体制)	主任介護福祉士	全職員
28.11.22	感染症とその対応について	主任看護師	全職員
28.11.30	電話対応の基礎知識と心構えについて	介護福祉士	全職員
28.12.6	健康増進講話会 第1回～乳がんについて～	外部講師 (株) エフケーリンク	全職員・利用者
29.1.31	「虐待防止・権利擁護」について	生活支援員	全職員
29.2.21	「介護職場のマナー、コンプライアンス向上」実施について	介護福祉士	全職員

2. 職場外研修

年月日	研修会	場所	参加者
28.4.7	青森銀行主催 新入社員セミナー	弘前市	介護員
28.4.13	第37回 青森県身障協 施設職員研修会打ち合わせ会	青森市	部長
28.4.19	人事労務・就業規則セミナー	弘前市	園長・事務長
28.4.27	東北ブロック研修 打合せ会	仙台市	介護福祉士
28.5.11	平成28年度 障害児・者福祉施設新任職員研修	青森市	介護員
28.5.14	青森県相談支援専門員・サービス管理責任者等協会総会	青森市	相談支援専門員
28.5.20	ハドケアを通じた身体向上講座	青森市	介護福祉士
28.5.20	28年度青森県経営協 総会	青森市	園長
28.6.8～6.9	第37回 青森県身体障害者施設職員研修会	弘前市	園長・生活支援員・看護師 ・介護福祉士・栄養士
28.6.21	東北Bタイムスタディー報告会打合せ会	仙台市	介護福祉士
28.7.6～7.7	第38回全国福祉施設士セミナー	東京都	園長
28.6.30	東北Bタイムスタディーデータ分析結果・社会福祉法改正報告研修会	仙台市	園長、事務長、生活支援員 言語聴覚士 介護福祉士(発表者)

28.6.21	ヤマイン主催 夏の外食ミニ展示会	藤崎町	栄養士
28.6.27～7.5	28年度青森県喀痰吸引等研修(2号)	青森市	介護福祉士
28.6.28	障害を理由とする差別の解消に向けた地域フォーラム	青森市	園長、相談支援専門員
28.7.2.～3	28年度介護福祉士初任者研修 ①②	青森市	介護福祉士
28.7.5	先進地視察(一葉園)	十和田市	栄養士、調理員
28.7.4～7.6	28年度青森県喀痰吸引等研修(2号)	青森市	介護福祉士
28.7.10	28年度介護福祉士初任者研修③	青森市	介護福祉士
28.7.11	28年度青森県喀痰吸引等研修(2号)	青森市	介護福祉士
28.7.14	社会福祉法人制度改革対応セミナー	青森市	園長
28.7.16	ポッチャ教室(レク)	弘前市	介護福祉士
28.7.19～7.22	28年度青森県喀痰吸引等研修(2号)	青森市	介護福祉士
28.7.21～7.22	第40回全国身体障害者施設協議会研究大会	名古屋市	主任看護師、主任介護福祉士
28.7.21～7.22	28年度青森県喀痰吸引等研修(2号)演習	弘前市	介護福祉士
28.7.25	28年度青森県喀痰吸引等研修(2号)	青森市	介護福祉士
28.7.26～7.27	28年度社会福祉施設職員研修担当者研修	青森市	主任介護福祉士
28.7.27	きらめき女子セミナー	弘前市	介護福祉士
28.7.29	人材定着率向上セミナー	青森市	部長
28.8.9	28年度中堅・指導的職員研修①	青森市	介護福祉士
28.8.16～17	28年度青森県喀痰吸引等研修(2号)演習	弘前市	介護福祉士
28.8.25	28年度安全運転管理者講習	弘前市	園長
28.8.29	秋田・青森県経営青年会合同公開セミナー	秋田市	園長
28.8.30～31	28年度中堅・指導的職員研修②	青森市	介護福祉士
28.8.30	社会福祉法人制度改革と社会貢献事業についての説明会	青森市	園長
28.9.3	社会福祉トップセミナー	青森市	園長
28.9.4～29.2.28	28年度ひろさき健康増進リーグ養成講座	弘前市	栄養士
28.9.8～9.9	第40回 東北ブロック身体障害者施設職員研修会	秋田市	園長、部長、介護福祉士、言語聴覚士
28.9.9	障害サービス経営セミナー	東京都	園長
28.9.13	28年度 社会福祉施設看護職員研修	青森市	准看護師
28.9.13～15	第35回社会福祉法人経営者大会	熊本市	理事長、園長
28.9.21	28年度 福祉避難所開設訓練	弘前市	介助員
28.9.23	県経営協 社会福祉法人制度改革対応勉強会	青森市	園長
28.9.25	28年度青森県喀痰吸引等研修 筆記試験	青森市	介護福祉士 2名
28.9.26	イクボスのすすめ	弘前市	園長
28.9.27	28年度 福祉サービス苦情解決関係者等研修会	青森市	部長、第三者委員
28.9.29	28年度「ワークライフバランスセミナー」①	弘前市	介護福祉士
28.9.30	28年度北海道・東北B青年会 定例勉強会	青森市	園長
28.10.3～10.4	全国経営協 人材マネジメント講座	東京都	園長
28.10.11.～13	全国経営協 28年度専門講座・28年度日本福祉施設士会東北ブロックセミナー	東京都	園長
28.10.12～10.13	2016 第43回 国際福祉機器展	東京都	介護福祉士
28.10.26	28年度「ワークライフバランスセミナー」②	弘前市	介護福祉士
28.10.14	県経営協 児童福祉施設学習会	青森市	園長
28.10.25	28年度青森県歯科保健指導者研修会	青森市	准看護師、言語聴覚士
28.10.26～10.27	28年度 県身障協事務担当者研修会	十和田市	事務長
28.10.27	28年度 トータルクスマネジメント基礎講座(管理者編)	青森市	園長、介護福祉士

28.10.31	28年度整備管理者講習会	弘前市	介助員
28.11.4	28年度 トータルリクスマネジメント基礎講座（担当者編）	青森市	園長、介護福祉士
28.11.7	新調理システム活用法	青森市	調理師
28.11.9～10	28年度大規模災害に備えたBCPセミナー	青森市	部長
28.11.11	未来のふるさとを創り出す教育フォーラム	青森市	主任介護福祉士
28.11.13	28年度介護福祉士現認研修	青森市	介護福祉士
28.11.14～11.15	全国経営協 初級リクスマネジメント養成講座 2016	東京都	介護福祉士
28.11.15	28年度青森県社会福祉大会	青森市	園長
28.11.18～11.19	身障協 第5回 職員スキルアップ研修会	東京都	介護福祉士
28.11.17	28年度年末調整説明会	青森市	事務長
28.11.19	コミュニケーションカード活用アドバイザー認定講座	青森市	介護福祉士
28.11.22	社会福祉法人制度改革説明会	弘前市	園長
28.11.22	経済産業省等予算に係る補助金等施策説明会	弘前市	事務長
28.11.23	28年度青森県栄養士会 福祉職域研修会	青森市	栄養士
28.11.24	28年度社会福祉法人制度改革対応セミナー（後期）	青森市	園長、事務長
28.11.24	キャリア教育・就労支援等の充実研修会	弘前市	園長、介護補助員
28.12.5～12.6	第6回職員スキルアップ研修会	東京都	主任介護福祉士
28.12.5	社会福祉法人制度改革と社会貢献事業についての説明会②	青森市	園長
28.12.9	北海道・東北B社会福祉法人経営青年会 総会	仙台市	園長
29.1.10～1.11	28年度障害者虐待防止リーダー職員研修会	東京都	生活支援員
29.1.10～1.11	28年度上級リクスマネジメント養成講座	東京都	介護福祉士
29.1.12	28年度青森県障害者虐待防止・権利擁護研修会（従事者）	青森市	相談支援専門員、事務長
29.1.13	28年度青森県障害者虐待防止・権利擁護研修会（管理者）	青森市	園長
29.1.17	28年度離職防止環境整備研修会	青森市	主任介護福祉士
29.1.24	28年度福祉職員の福利厚生に係る事業説明会	青森市	園長
29.2.1	モデルヘルスセミナー 経営者・管理職の為のモデルヘルス対策	青森市	園長
29.2.2	新介護保険外事業モデル大公開セミナー	東京都	園長
29.2.2	28年度弘前保健所精神障害者地域移行に関する研修会	弘前市	相談支援専門員
29.2.6	28年度給食施設栄養管理指導研修会（障害者施設）	弘前市	栄養士
29.2.8～2.10	初級リクスマネジメント養成講座 2016 後期	東京都	介護福祉士
29.2.10	第13回 神経・筋疾患勉強会	青森市	主任介護福祉士
29.2.13～2.14	28年度青森県災害福祉支援チーム登録時研修	青森市	介護福祉士
29.2.14	第10回セーフティネットフォーラム	青森市	相談支援専門員
29.2.16	第2回介護職セミナー	弘前市	調理員
29.2.16	28年度経営者支援セミナー	青森市	部長
29.2.17	社会福祉法人による社会貢献活動推進セミナー	青森市	園長
29.2.17	第13回神経・筋疾患勉強会	青森市	部長
29.2.22	28年度社会福祉法人会計実務者決算講座	仙台市	事務長
29.2.23	魅力ある職場づくり実践セミナー	青森市	園長
29.2.27	28年度障害福祉事業経営セミナー	東京都	部長
29.3.4	28回施設対象学習・交流会	弘前市	言語聴覚士
29.3.4	28年度ひろさき健康増進リーダー養成講座 ワークショップ②	弘前市	栄養士
29.3.12	介護職員の処遇改善と人材確保対策セミナー	東京都	園長
29.3.14.～3.15	第29回 全国身体障害者施設協議会経営セミナー	東京都	園長、介護福祉士
29.3.14	28年度青森県若年性認知症自立支援ネットワーク研修	青森市	相談支援専門員
29.3.17	28年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導	青森市	園長、部長、相談支援専門員
29.3.20	コミュニティーソーシャルネットワーク養成研修	青森市	相談支援専門員
29.3.24	社会福祉法人による地域支援推進セミナー	青森市	園長、相談支援専門員

Ⅲ 苦情解決体制

1. 受付状況

(1) 苦情解決体制

①苦情受付日：平成29年1月16日

苦情の発生時期：特定できず

申出人：特定できず（施設入所者の知人：メールによる報告）

【苦情内容】

当園利用者（女性）が知人へ電話。その内容を電話を受けた知人が青森県運営適正化委員会及び弘前市健康福祉部福祉政策課へメールで送信している。

内容は、

①職員（実名）数名より暴言「臭い等」を言われた。

②ほとんどの女性職員から陰口を言われている。

③上記内容を幹部職員へ相談したが対応してくれない。

【相談記録】

特になし。

【想定原因】

職員の態度（誤解、幻覚・幻聴の可能性）

【処理経過】

1月16日、13:30青森県運営適正化委員会職員（2名）来園。本人は自ら精神科病棟へ入院している。以前の施設でも同様のことがあっている、と運営適正化委員会では把握している。幻覚、幻聴等あるのであれば専門医による診断を受ける様にとの助言をいただく。（本人は精神保健福祉手帳の交付を受けていない）

本園での不穏状態が見られた12月18日から調査当日までのケース記録を提出している。

1月16日、15:50弘前市健康福祉部福祉政策課職員（2名）来園。本人入院中につき、職員からの聞き取りとなり、上記同様に確認される。

【結果】

不快な思いを受けたことに対しまして深くお詫び申し上げます。

本人は本園での生活を望んでいることから、本人の状態が落ち着き入院先より退院し、施設利用を以前同様に継続している。

職員の言動等で誤解を招いたり、十分な意思疎通が取れず意図しない結果となったことが大変残念である。職員は倫理観に基づき一生懸命に利用者への支援を行っているが、この様な結果となった。

職員の更なるレベルアップを図りつつも我々で行える支援の限界についても今回感じた。

臭いの問題解決としては、本人居室近くの洗濯室の清掃の徹底、洗濯室の出入り口の開放禁止等、物理的に可能性のあることへの対応を行っている。また、本人自身が臭いを気にされている可能性を考慮し、入浴日以外の毎週水曜日にシャワー浴を自由に利用できる体制を整えた。

人的には、孤立感を抱かせない様また過剰な支援となり過ぎない様、本人との十分な対話から真に望む支援と実施できる支援との差を無くする様努めている。そのために、ケース担当職員を3名（うち1名看護師）としニーズの吸い上げ強化と職員間での情報共有を図っている。

②苦情受付日：平成29年2月13日

苦情の発生時期：平成29年2月11日

申出人：施設利用者（女性）

【苦情内容】

他利用者の居室から退室した職員が強い口調での発言をした。発言した職員へ直接注意し、合わせて苦情申出として受付して欲しい。

【相談記録】

特になし。

【想定原因】

ケアの内容に関する事項（職員の言動）

【処理経過】

2月11日夕方、申出人が自室にいたところ、他利用者の居室を退室した職員が強い口調での発言が聞かれ、自身が不快に思った。他利用者も不快に思っていると思い申し出ている。

【結果】

発言があった職員には注意を促しつつ、全職員（職種問わず）が良好な関係構築とより良い職場環境の維持継続にあらためて意識していただくよう確認している。

職員のストレス解消と不適切なケアとならない様、引き続き全職員で取組んで参ります。

(2) 苦情解決第三者委員活動報告

	報告事項（相談内容や気になること）
平成28年 9月20日	<p>【定期活動】</p> <p>相談内容等：・利用者間におけるトラブルは、関係者（当事者、家族、職員）を交えての情報共有をした方が良いのではないかと。</p> <p>・利用者自身も相対している相手に対しての感情等があると思われる。職員に対する暴言、利用者相互での上下関係を作らない配慮・環境づくりが必要と思われる。</p> <p>・職員の言動には配慮が必要。特に傾聴する姿勢を忘れないでほしい。</p> <p>・生活介護利用者で、今後施設入所を希望されている方がいる。 等</p> <p>対応状況：全職員に対して、あらためて傾聴や尊厳あるケアの実践が大切であることへの理解を深めていただくよう、園内研修等での研鑽を行うこととした。</p>
平成29年 2月22日	<p>【定期活動】</p> <p>相談内容等：特になし。</p> <p>対応状況：</p>

(3) セーフティーネットあおもり

派遣福祉オンブズマン2名による利用者との対話を中心としたコミュニケーションを行い、相談受付や要望等の吸い上げを行った。

	報告事項（派遣福祉オンブズマンより）～利用者から話された内容～
4月	<p>相談内容：苦情、要望はありませんでした。</p> <p>その他：弘前公園へお花見に行ったこと、アルバムを見せてもらったり、体調を崩したことなど色々な方と世間話をしました。</p>
5月	<p>相談内容：なし</p> <p>その他：最近利用者の方の表情が明るくなったような気がする。色々なことで社会参加しているからかな。</p> <p>N.M（女性）さんが食事が美味しいと話してくれました。栄養士にも美味しいと話しているんだとおっしゃっていました。</p>
6月	<p>相談内容：なし</p> <p>その他：利用者の方の食事に心配りの大変な様子がよくわかりました。</p> <p>自宅へ帰って楽しかったことなどを話してもらいました。</p>
7月	<p>相談内容：なし</p> <p>その他：M.T（女性）さんから職員の方とブルタブを集めに行ってきた。楽しかったと話されました。園内でエプロンをたたんだり、みんなの役に立てることができたらうれしいですとも言われてました。</p> <p>（神奈川県における障害者殺傷事件）今回の事件でみんなの顔を見るまで心配でした。しかし、安心しました。</p>
8月	<p>相談内容：利用者の方の父兄から理容師さんの派遣を2ヶ月に1回ではなく1ヶ月に1回にいただければと言う事を言って居た方がいました。</p> <p>（回答）理容師さんの来園は毎月ですが、希望する方が多いことから2ヶ月に1回の対応となっている。</p> <p>その他：（オンブズマンとして）月に1回だけの訪問なのですが、入居されている方々は日々の生活</p>

	があり、時間の流れがあり、人間関係があり、いろんな思いがあつて過ごしていらっしやるんだなあとあらためて思いました。
9月	相談内容：なし その他：N. J（女性）さんの机に甥っ子の写真が飾られていたのでお話しをしたら大好きな甥っ子さんの様で嬉しそうに話してくれました。 昼食の芋煮とさんま焼きがおいしかったとの声がありました。
10月	相談内容：特にありませんでした。 その他：障害児用車椅子（バギーカー風）とベビーカーの区別がつかず車椅子をたたんで乗車するように言われたことがテレビ放送され、企業での障害者（児）に対しての教育が行われることが望まれる。
11月	相談内容：以前、利用者さんから悪口を言われると悩んでいたM. T（女性）さんが、今日お話しを聞いたら、自分で対処する方法を見つけたと話してくれました。前向きになってくれたらよいかと思います。 その他：紙芝居を熱心に聞き入っていました。久しぶりに見て懐かしく思いました。
12月	相談内容：苦情・要望はありませんでした。 その他：いつも無表情な方達の全身を使って喜びをあらわしている姿を見て感激しました。 イベントの時の職員さん達の頑張りやダンスにいつもすごいなと感じています。
1月	相談内容：なし その他：女性の方できれいなマニキュアをしていたので、たずねましたら担当職員さんがやってくれたとはなしてくれました。
2月	相談内容：なし その他：M. T（女性）さんの入院中に誕生日を迎えたが入院中に仲良くなった人とケーキを食べお祝いしてくれ嬉しかった。 野鳥、猫とかの動物のことで少し相談があった。
3月	相談内容：洗濯室の引き戸のレールの山を改善してもらいたいと言った利用者がいました。 （回答）自ら洗濯機を利用されている方の把握と支援内容の工夫、洗濯室入口のレール・サッシを含めた改修工事を検討することとした。 その他：K. Sさんがデイサービス利用の佐藤さんが持ってきた折り紙（ひな人形）に楽しそうにニコニコしながら取り組んでいました。

（４）ニコニコボックス（「ご意見箱」から名称変更）

ボックスの開封は、月前半に利用者代表と園長、月後半に派遣福祉オンブズマンによる２回とした。意見・要望はプライバシーに配慮しつつ用紙記載内容を原文のまま、それに対する回答を対比させて掲示している。

・受付件数 16件

うち10件は食事に関する内容で「良い」とのご意見でした。また、6件は要望等であり今後検討が必要であると考えております。

主だったもの（原文のまま）

◇利用者女性…（栄養士さんへ）今日の夕食の牛肉とごぼうの炒め煮のごぼうが柔らかくて美味しかったです。きゅうりのおろししらすかけ、ちんげんさいとえびのあんかけ、えのきと油揚げのみそ汁もうまかったです。

（コメント）→ ご意見ありがとうございます。栄養士へ伝えます。色々美味しく食べてもらえてよかったです。（園長）

◇利用者女性…本日のレクリエーション映画鑑賞「眠れる森の美女」良かったです。次回「いま会いにゆきます」竹内結子と中村獅童出演の映画がみたいです。あと外出支援にカラオケも計画に入れて下さい。

（コメント）→ ご意見ありがとうございます。それぞれについて検討してみますが、映画もカラオケも個人差があると思われまますので、映画は個人外出でのDVDレンタル、

カラオケも個人外出での計画のもうがご希望通りに叶うと思われます。個別外出については職員へご相談ください。(園長)

2. まとめ

メールによる外部への連絡があつており、まずは園内で改善策を検討することが重要であると思われる。そのための受付体制、解決体制、第三者委員の存在があつていることから、苦情解決体制の周知を日頃から努めて行ふ様にしたい。

意見や要望が気軽に話せる環境づくりと信頼できる関係性構築に一層努めて参ります。

精神的疾患と思われる方への対応の工夫とより個別の対応に全職員で臨んで行きたい。

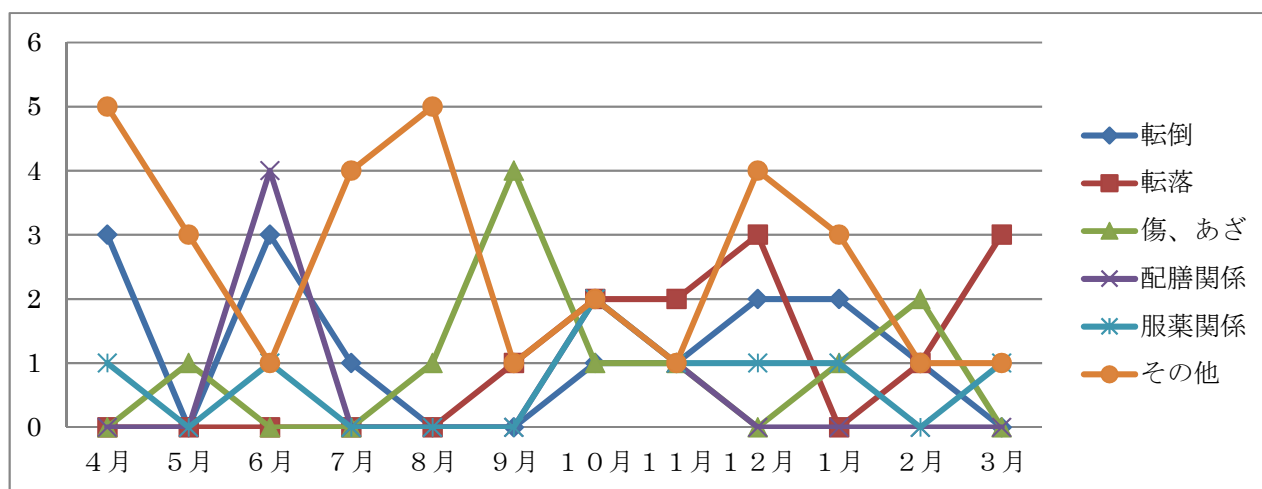
一人からの些細な要望等は支援サービスを行う上で本人だけに限らず全利用者からの貴重な要望と捉え、引き続き虐待防止、不適切なケアの防止となるよう人権意識の高揚と環境改善に取り組み、サービス向上に繋げて行きたい。

IV リスクマネジメント

1. 発生状況

単位=件

要因	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒	3	0	3	1	0	0	1	1	2	2	1	0	14
転落	0	0	0	0	0	1	2	2	3	0	1	3	12
傷・あざ	0	1	0	0	1	4	1	1	0	1	2	0	11
配膳関係	0	0	4	0	0	0	2	1	0	0	0	0	7
服薬関係	1	0	1	0	0	0	2	1	1	1	0	1	8
その他	5	3	1	4	5	1	2	1	4	3	1	1	31
計	9	4	9	5	6	6	10	7	10	7	5	5	83



2. 発生場所

単位=件

場所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
居室	1	1	0	1	4	4	3	1	6	2	2	4	29
トイレ	2	1	3	2	0	1	2	3	2	0	0	0	16
廊下	1	0	0	0	0	0	0	1	1	3	1	0	7
ホール	1	0	1	2	2	1	4	2	1	1	1	0	16
浴室	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	3	2	5	0	0	0	1	0	0	1	1	1	14
計	9	4	9	5	6	6	10	7	10	7	5	5	83

3. 考察

アクシデントの発生要因として以下の点が考えられる。

- ①加齢に伴う機能低下及び認知機能の低下
- ②障害の進行による危険因子の増加
- ③重度の知的及び精神障害等
- ④職員の不注意、認識不足

利用者の加齢に伴う身体機能・認知機能（理解力・記憶力など）の変化及び低下、職員による利用者の状態把握が不十分、職員・利用者共に危険に対する意識の希薄さなどが考えられる。また、利用者間のトラブル（口論など）も顕在している。

4. 課題

- ①リスクマネジメントの視点を入れた業務の見直しと取組みの強化（より適切なケアの実践）
- ②利用者の行動を把握し、目配り、気配りを欠かさない体制作り（危険予知）
- ③専門職を交えたリスクマネジメントの強化（人材育成）

利用者の機能低下を起因として発生する事象については、利用者の状態の把握、専門職との連携強化が求められる。また、個別外出の増加など生活スタイル及び生活環境の変化に伴い発生する事象も引き続き増加していくと考えられる。

新たな設備の導入における操作・取扱いには留意しつつ、使用前点検の励行や不具合の早期発見も求められる。

何より安全確保のため、日々の業務における危険要因の排除に向けた取組みや気づきの感性の醸成にも努めて行き、固定観念にとらわれない安全が「安心」となる実践を積み重ねて行きたい。

一方では利用者間でのトラブルにも留意し、職員は勿論のこと利用者同士も相互理解を図り、お互いが尊重し合える環境づくりにも鋭意努めて行きたい。

V 個別生活支援計画

1. ケアプランの作成と実績

- 4月～ 7月 アセスメント見直し・前期支援目標作成（変更又は継続）
- 9月～12月 中間評価・モニタリング
- 10月～ 1月 アセスメント見直し・後期支援目標作成（変更又は継続）
- 3月 終了時評価・モニタリング

※ 評価・モニタリング実施者・・・サービス管理責任者、ケアプラン担当、ケース担当

※ 入院等にて期間変更もあり得る。

※ 新規入所により、前期ケアプラン作成時期と後期ケアプラン作成時期が逆転することもあり得る。

2. 支援検討会議

- 10月 新規利用（入所後初回）のため・・・・・・・・・・ 1件
- 11月 新規利用（入所後初回）のため・・・・・・・・・・ 1件
- 12月 新規利用（入所後初回）のため・・・・・・・・・・ 1件
- 1月 新規利用（入所後初回）のため・・・・・・・・・・ 2件

※支援検討会議出席者 園長、サービス管理責任者、主任介護福祉士、生活支援員、看護師、理学療法士、栄養士、ケアプラン担当、ケース担当

3. ケア会議

- 4月 K.M氏：利用者間トラブルについて
- 7月 M.氏氏：自主訓練について
- 9月 I.T氏：機能低下に伴う支援内容の変更について
M.T氏：利用者間トラブルについて
- 10月 I.M氏：職員とのトラブルについて
S.Y氏：退院後の支援内容について
- 11月 F.Y氏：退院後の支援内容について
- 12月 M.T氏：支援内容について
K.M氏：利用者間トラブルについて
N.T氏：機能低下に伴う支援内容の変更について
- 1月 M.T氏：退院後の支援内容について

4. 支援計画書の説明および承諾

- 4月 支援目標変更又は継続（本人・家族へ）・・・・・・・・ 14件
- 5月 支援目標変更又は継続（本人・家族へ）・・・・・・・・ 15件
- 6月 支援目標変更又は継続（本人・家族へ）・・・・・・・・ 14件
- 7月 支援目標変更又は継続（本人・家族へ）・・・・・・・・ 8件
- 10月 支援目標変更又は継続（本人・家族へ）・・・・・・・・ 14件
- 11月 支援目標変更又は継続（本人・家族へ）・・・・・・・・ 8件
- 12月 支援目標変更又は継続（本人・家族へ）・・・・・・・・ 7件
- 1月 支援目標変更又は継続（本人・家族へ）・・・・・・・・ 1件

5. 反省

今年度は、新規利用者のケアプラン作成の停滞が目立っていた。また、機能低下が確認されたにも関わらず、ケア会議の開催時期が大幅に遅れケアプランへの反映が先送りになった。

新年度は、新規利用者のケアプランを利用開始日から10日以内を目途とし、作成することを徹底して行く。また、アセスメントの様式を変更し全利用者へのアセスメントを再実施し、状態変化が見られた場合にはケア会議を早急に開催し、状態により合致した質的・量的ケアが確保、実践されるよう努めて行きたい。

VI サービス評価

サービス自己評価として「全国身体障害者施設協議会ケアガイドライン・チェックリスト」を用い評価を行っている。

内容につきましては

<http://www.chitose-kai.or.jp/files/lib/5/286/201711081657224914.pdf> をご確認ください。

Ⅶ 総務管理部

◎人事総務班

事務業務の万全を期するため、諸帳簿の整備、諸規程の改善整備に努め、事務業務の円滑な運営を図った。また、職員が心身ともに健康でその職務を遂行できるようにするために、定期健康診断の実施及び腰痛対策等の疾病の早期発見とその対策に努めた。

- (1) 年間行事計画を策定し、毎月の行事予定を前月調整のうえ、企画・運営委員会及び職員会議に諮り、行事の円滑な運営を図るよう努めた。
- (2) 収发文書、関係文書等の整備保管に万全を期した。
- (3) 諸規程の改善にあたっては、法令の改正や通達を参考に規程の整備に努めた。また、諸規程の主旨徹底を図るため会議で説明した。
- (4) 内部研修の充実を図るため、外部研修への積極的な参加と共に自己研鑽の発表の場を設ける等、職員の資質の向上に努めた。
- (5) 定期健康診断の実施（年1回、夜間勤務者は年2回）及びインフルエンザ予防接種の実施、腰痛予防対策の一環として就業時前のラジオ体操を実施した。
- (6) 入退職時の諸手続き及び社会保険等の的確な手続きの迅速な処置に努めた。
- (7) 職員のタイムカードの打刻ミス・遅参早退簿・年次休暇簿等の取扱いについては、職員への周知を図り適正に処理するよう努めた。

◎経理班

会計関係の諸帳簿の整備や前年度の事業実績の分析資料を参考とし、策定した収支予算書に基づき予算の効率的な執行に努めた。

また、利用者からの預り金の管理・取扱いについては、「利用者預り金取扱要領」に基づき、厳正に処理するよう努めた。

- (1) 予算の効率的な運用を図った。
- (2) 不足を生じた科目については、必要に応じ予算を補正し、適正な執行を図った。
- (3) 月1回、税理士事務所より来園していただき、経理帳簿等の適正な処理と進捗状況の確認を行った。
- (4) 利用者の入退所手続きや給付費の受払い等については速やかに行い円滑に進めた。
- (5) 利用者預り金の取扱いについては、毎月の預り金状況報告、定期的に本人及び家族への管理報告を行った。

◎管理班

災害及び非常時の対応等綿密に対策を講じ利用者の人命の安全を最優先に考慮した。

欠陥箇所等の補修及び小規模の設備の改善等の実施、利用者の人命安全並びに最小限の被害にとどめるための利用者・職員による消防訓練・避難訓練等を実施した。施設内の温度・湿度・害虫等への衛生管理等、環境整備にも努めた。また再生資源回収運動・エコキャップ洗浄等エコ活動も行った。

(1) 諸点検と消防訓練

平成28年	4月18日	水質検査
	5月12日	貯水槽清掃
	6月1日	消防用設備総合点検
	6月22日	消防訓練（総合訓練）
	7月26日	正面玄関自動ドア保守点検
	10月17日	水質検査
	10月18日	消防用設備機器点検
	11月29日	消防訓練（総合訓練〈夜間想定〉）
	11月30日	給湯ボイラー点検・清掃（さくら棟）

平成29年 2月14日 訓練棟自動ドア保守点検
 毎月 電気設備保守点検
 毎月月末 LPガス供給・消費設備保守点検

(2) 自主点検

- ・小規模水道設備等 毎日1回実施（残留塩素濃度含む）
- ・防火設備 毎月1回実施
- ・ボイラー設備 毎月1回実施（冬期間は月2回、また日常点検として、始動時は周辺の安全及び運転状況の確認を実施。）
- ・ホームタンク設備 毎月1回実施
- ・コールボタン点検 毎月1回実施
- ・水質検査 4月、10月実施

(3) 衛生業務

管理班は調理室内の環境衛生にともない清掃・点検等を支援する。

- ・検便（年2回）
- ・エアコンフィルター清掃（年2回）

(4) 車両管理

- ・安全運転管理者講習会・設備管理者講習会への受講
- ・運転前点検、日誌記載の徹底
- ・車両検査更新手続き、任意保険の内容見直し及び継続加入手続きの実施
- ・日中活動利用者送迎、受診対応のための車両運転

(5) 設備管理

- ・利用者トイレ温水装置（11月～3月まで）
- ・井戸ポンプ調整（都度）
- ・残留塩素計測（毎日）
- ・防災燃料の確保、保留（容量2000ℓ）
- ・日よけの設置、撤去
- ・園外設備のペンキ塗り
- ・避難経路の確保、緊急時の車両通路の確保
- ・各棟のエアコンフィルター清掃（年2回）
- ・温度・湿度測定（毎日3回）

(6) 園芸作業・環境エコ活動

- ・野外バーベキューへの野菜の提供
- ・果物・野菜の収穫、給食への提供
- ・中庭、園周辺の草刈り
- ・再生資源回収運動（ダンボール・空き缶・古新聞・雑誌・衣料品等）
- ・エコキャップの回収（洗浄・回収業者への引き渡し）
- ・プルタブ回収（車いす寄贈への換金）

◎給食班

1. 年間行事による献立実施状況

月	行事	献立
28.4	セレクトメニュー	カレーうどん・カレー南蛮
	春の味覚	天ぷら（たらの芽、ふきのとう等）、菜の花の酢味噌和え
	セレクトメニュー	ハンバーガー（チーズ、エビカツ、ヒッシュカツ）
	花見	お花見弁当
5	端午の節句	ちまき、かしわ餅
	セレクトメニュー	ロコモコ丼・えび玉丼
	セレクトメニュー	豚の生姜焼き・牛のバラ焼き

6	開園記念日 防災食 セレクトメニュー	バイキング (オムライス・海老ドリア・サンドイッチ等) さんま蒲焼、山菜とゆばの煮物、からだ充実キャロット ご飯 (チキンカレー)・パン (クリームシチュー)
7	七夕 かき氷 セレクトメニュー 土用の丑	七夕ちらし、桜花包み蒸し、七夕ゼリー いちご・メロン・ミルク ねぎ玉牛丼・鶏マヨ丼 炊き込みご飯、うなぎの蒲焼、すまし汁
8	バーベキュー かき氷 お盆 セレクトメニュー	味付けカルビ、園の収穫した野菜 いちご・メロン・ミルク 赤飯 ご飯 (ポークカレー)・パン (シチュー)
9	セレクトメニュー 十五夜 還暦祝い膳 いも煮会	スパゲティ (カルボナーラ・あさりのペペロンチーノ) 栗ご飯 (園で収穫)、焼き魚、清汁、盛り合わせ 赤飯、天ぷら、筑前煮、ローストビーフ等 いも煮、さんま塩焼き、漬物
10	セレクトメニュー 秋の味覚 セレクトメニュー 新品種米提供 セレクトメニュー ハロウィーン	山菜そば・きつねうどん 栗ご飯 (園で収穫)、生鮭のバター焼き、きのこ汁等 えびチャーハン・かにあんかけチャーハン 青天の霹靂 パン (コーン、バター、デニッシュ、ごま等) かぼちゃ型ハンバーグ、マカロニグラタン、かぼちゃのスープ
11	寿司の日 セレクトメニュー ボジョレーヌーボー試飲会 セレクトメニュー	天ぷらそば、にぎり寿司 中華丼・ビビンバ丼 黒目鯛のムニエル、エッグタルト、アボガドのサラダ カレーの主食 (ご飯・ナン)
12	セレクトメニュー クリスマス会 冬至 バイキング もちつき会 年越し	ミニマーボー丼・ミニ焼き鳥丼 もみの木ハンバーグ、ナポリタン、スープ等 かぼちゃのいとし煮 バイキング (フライドチキン、フライドポテト、ピザ等) お汁粉、 刺身盛り合わせ、年越しそば、紅白なます、おせち等
29.1	正月 七草 セレクトメニュー	お雑煮、焼き魚 (小鯛)、茶碗蒸し、煮しめ等 七草粥、けの汁 豚肉のスタミナ丼・豚肉のチリ丼
2	節分 バレンタインデー	恵方巻き、ミニそば、節分和菓子 ハートのコロケとハンバーグ、チョコケーキ等
3	ひな祭り セレクトメニュー ホワイトデー 春彼岸	ちらし寿司、はまぐりのお吸い物、小鉢料理等 和風おろしハンバーグ・チーズハンバーグ ペアワッフル おはぎ
その他	防災食の試食 (年1回) 誕生会 (毎月)	ケーキ、生菓子等

2. 栄養量等の状況

区分	熱量 (Kcal)	蛋白質 (g)	カルシウム (mg)	ビタミンC (mg)
栄養基準量	1,800	70	660	100
28度の実績	1,802	70	630	103

3. 食事状況 (28年3月末)

主食		副食			
種類	人数	種類	人数	エネルギーコントロール食	人数
米飯	8	常菜	15	脂質異常症	11
半飯半粥	2	粗刻み	7	糖尿病	2
全粥	11	刻み	6		
ミキサー	7	軟菜	6		
マンナンご飯	13	ミキサー	7		

4. 衛生管理

(1) 日常衛生管理業務

- ・清掃：床、配膳口、配膳棚、作業台、トイレ、休憩室
- ・個人衛生点検表：個人の健康状態、身だしなみ
- ・加熱調理食品の中心温度計測と入庫時間と入庫時温度の記録
- ・検査用保存食品の保管（衛生検査用）
- ・点検表での記録
 - ①使用水の点検（始業時、終業時）
 - ②温度の点検（冷凍冷蔵庫、調理室）
 - ③終業時のガス・電気使用器具類
 - ④終業時施錠点検（窓、扉）
- ・温度管理が必要な食品の管理（献立表、検収簿）
- ・検収室の冷蔵冷蔵庫の温度の記録

(2) 週間衛生業務

- ・食品庫、冷凍冷蔵庫のフィルター
- ・ホールに設置してある冷蔵庫内の食品の品質点検

(3) 月間衛生業務

- ・検便（月1回）6～9月及び12月～3月（月2回）、管理班員（年2回）
- ・グリーストラップ清掃
- ・換気扇（月2回）

(4) 年間衛生業務

- ・大清掃（年2回）
- ・エアコンフィルター掃除（年2回）管理班に依頼

5. まとめ

メニューのマンネリ化を防ぐため、新メニューの導入、季節感のある献立の作成に心がけた。季節感の点では、見た目にもわかるように掲示板や掲示物にも工夫を凝らしより興味を持って頂けるようにした。

昨年度は嗜好調査を行うことができなかったため、今年度は嗜好調査を行い利用者の意見を反映させたい。昨年度から誕生月の方に食べたい物（家庭料理の中から）をリクエストして頂きその月の給食で提供している。自分の好きなものが出てくるといふこともあり好評を得ている。

さらに給食を楽しんでもらうためにセレクトメニューを月1～2回行うなどして利用者の方に自分の食べたいものを選んで頂くようにしている。こちらも好評を得ているので回数を増やし継続していきたい。

Ⅷ 介護サービス部

◎第1班

1. 環境美化

- 5月 加湿器撤去
- 6月 扇風機準備
- 9月 扇風機撤去
- 11月 加湿器準備

随時：カーテン交換及び洗濯、枕交換、物品注文（日用品、オムツ）、洗面器消毒

カーテンや枕の交換は年1回行い、レースカーテンは年2回洗濯することができた。加湿器や扇風機の準備等も含め、今後も利用者の方々が快適に生活できるよう環境整備に努めていきたい。日用品やオムツに関してはこまめに確認し、不足のないよう管理していく。

2. 保護者の会

- 4月 保護者の会総会
- 6・10月 環境美化活動
- 8月 千年園まつり協力 8月
- 3月 役員会

3. 利用者自治会

- 4月 定期総会
- 9・3月 ゲーム大会
- 毎月実施 誕生会

4. 実習関係

(1) 介護福祉士養成指定校現場実習

○弘前医療福祉大学短期大学部 生活福祉学科介護福祉専攻

- 〈期間〉 2年生中期 平成28年 6月 1日～ 6月28日 (4名)
- 1年生前期 平成28年 7月25日～ 8月 6日 (4名)
- 2年生後期 平成28年11月 1日～11月30日 (3名)

(2) 介護職員初任者研修課程実習

○青森県立弘前実業高等学校 家庭科学科

- 〈期間〉 3年生 平成28年 7月26日～ 8月11日 (延べ20名)

(3) 施設・職場体験実習

○青森県立弘前第一養護学校 高等部

- 〈期間〉 1年生 平成28年10月11日～10月21日 (1名)

○東奥義塾高等学校 (奉仕活動)

- 〈期間〉 平成28年11月 6日 (7名)

○学校法人弘前学院 弘前聖愛中学校

- 〈期間〉 平成28年 9月 2日 (36名)

(4) 介護等体験 (義務教育教員免許志願者)

○弘前大学 人文学部

- 〈期間〉 平成28年10月 3日～10月 7日 (1名)

6. 地域福祉・広報活動

(1) 短期入所・日中一時支援事業受入状況

項目(件) / 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
生活介護(通所)	71	74	75	80	78	81	86	83	80	76	90	103	977
日中一時支援	3	3	4	2	3	3	2	3	3	1	2	2	31
短期入所	3	4	1	5	2	3	4	4	4	2	4	5	41

(2) その他の活動状況

外部団体受け入れ	4月 動物愛護センター(動物ふれあい)、木庭袋靖子氏(琴の演奏) 5月 コーラスクラブ ヴェルテ(合唱) 6月 矢車草の会(車いすレクダンス)、弘前聖愛中学・高等学校(花の日礼拝) 8月 千年園まつり出演:弘前大学よさこいサークル「HIRODAI 焔無陣」 矢車草の会(車いすレクダンス)、弘前大学ボランティアセンター、 陸上自衛隊弘前駐屯地・曹友会 12月 極楽ほんず(よさこい演舞) 1月 ちとせ保育園(干支の貼り絵) 3月 弘前みなみ幼稚園(手作りひなあられ)
機関紙・広報紙発行	りんごの里 37号、38号、千年園通信発行(毎月)
外部交流	ふくしふれあい活動(ちとせ保育園)、青森県立弘前聾学校クリスマス交流、雪燈籠制作 (陸上自衛隊弘前駐屯地・曹友会)

◎第2班

1. 訓練

(1) 理学療法訓練実施状況

項目 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施件数(件)	193	190	184	196	207	200	212	206	188	202	186	210	2,374
複数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
(内訳)								2回/日=1					2回/日=1
実人数(人)	193	190	184	196	207	200	212	206	188	202	186	210	2,374
活動時間(分)	5,035	4,910	4,935	5,335	5,185	5,095	5,140	5,255	4,935	5,130	4,815	5,405	61,175

(2) 言語聴覚訓練状況

項目 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施件数(件)	182	206	177	216	201	188	211	169	185	227	165	216	2,343
複数	1	5	3	7	4	11	7	4	6	8	10	10	76
(内訳)	2回/日=1	2回/日=5	2回/日=3	3回/日=1 2回/日=5	2回/日=4	2回/日=11	2回/日=7	2回/日=4	2回/日=6	3回/日=1 2回/日=6	2回/日=10	3回/日=1 2回/日=8	3回/日=3 2回/日=70
実人数(人)	181	201	174	209	197	177	204	165	176	219	155	206	2,267
活動時間(分)	4,110	4,650	3,745	4,600	4,410	3,725	4,170	3,755	3,985	4,500	3,380	4,085	49,115

(3) 生活訓練状況

項目 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施件数(件)	27	27	20	30	37	45	60	60	57	67	42	22	494

(4) 嘱託整形外科医診察状況

項目	月												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
診察者数(人)	2	1	0	2	0	3	2	2	1	2	6	4	25

(5) 嘱託PT 訓練実施状況

項目	月												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
訓練実施件数(件)	8	10	10	10	9	10	10	5	10	5	7	10	104
実施日数(日)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	23

2. 補装具

(1) 補装具費支給申請状況

(件)

項目	月												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
車椅子購入申請		1	2	1		1		2	1				8
車椅子修理申請	2	1	2	2	2	1	2	1			2	4	19
下肢装具購入申請													
下肢装具修理申請													
その他購入申請													
その他修理申請													
計	2	2	4	3	2	2	2	3	1	0	2	4	27

(2) その他補装具・介護用品等の購入・修理相談状況

(件)

項目	月												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
車椅子購入相談	2		2			1		1					6
車椅子修理相談	3	4	2	3	3	6	3	1	6	1	2	1	35
その他購入相談						1							1
その他修理相談					1					3	1		5
介護用品購入	6	7	8	6	5	9	7	3	5	7	2	7	72
その他軽微な修理	2		2	3	3	3	5				1	5	24
その他	6	11	3	5	3	6	10	3	8	4	3	8	70
計	19	22	17	17	15	26	25	8	19	15	9	21	213

(3) 補装具費申請 公費負担金額

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数(件)	2	2	4	3	2	2
金額(円)	40,326	323,219	517,648	296,938	57,341	450,597
備考			生活介護利用1件含む			

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数(件)	2	3	1	0	2	4	27
金額(円)	38,677	453,337	388,776	0	74,973	120,665	2,744,497
備考						生活介護利用1件含む	

3. 外出支援

(1) 外出支援状況

P1～3 I年間行事と外出者数調 参照

(2) 個別外出支援状況（職員引率の外出）

項目 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談（件）		4		6		1		1		1		1	14
実施（人）		4		6		1		1		1		1	14

(3) 個人外出相談支援状況

項目 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談（件）	12	11	9	6	5	7	3	14	12	5	10	6	100
実施（人）	12	11	9	6	5	7	3	14	12	5	10	6	100

4. 日中活動

(1) レクリエーション実施状況

項目 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実施回数(回)	5	5	3	4	5	2	4	3	2	3	5	2	42
参加人数(人)	51	68	52	72	87	35	100	50	20	57	59	20	671

※実施内容：ゲーム、体操、映画鑑賞、創作活動、調理活動 等

◎各種委員会

1. 虐待防止委員会

毎月定期開催。委員問題提起を日常の気になる場面や事象をもとに検証し、各班員への周知を図るようにした。

内容 利用者・職員間の呼称、声量、話す内容・場所、職員の一方向的な支援（良かれとの判断）、利用者からの暴言、施設に関係する業者へのアンケート実施、利用者・家族間の個人情報の取り扱いへの不安、寝たきりの利用者への生活環境（温度、照明等）、身体拘束の同意書、具体的事例を挙げた研修の実施 等

2. 健康増進委員会

毎月定期開催。前年度までの排泄委員会、食事の満足度向上を目指す委員会を合わせより広く「健康」について様々な観点から利用者の健康増進に努めてきた。

(1) 健康に関する情報の発信

- ・レストラン等にあるポップ（三角錐状で3面に情報提供）を7種類作成し、昼食時に各テーブルに設置し、一日ごとに設置するテーブルを変更した。
食事中の話題としてコミュニケーションを図る場の提供と、準備・片づけは利用者に協力していただいた。（お手伝い）
- ・口腔ケアについての情報提供と清潔保持、ブラッシング強化月間（9月）の実施。
砂時計の使用。
- ・食事席の変更 利用者関係、食事スペース、職員の配置に配慮し、安全に食事をしていただく。
- ・アンケート実施（結果）回答率 58% 入所 49名、生活介護 9名、日中一時支援 2名
 - ①あなたは普段、健康だと感じていますか？
非常に健康 20% 健康な方 54% あまり健康ではない 20%
健康ではない 6%
 - ②健康に関して何等かの不安がありますか？
ある 57% ない 43%
 - ③あなたの体型について、ご自身でどう思いますか？

太り気味 29% ちょうど良い 51% 痩せぎみ 6%

④健康に対してそのような情報が必要だと思いますか？

からだ 17% 運動 10% 休養・ストレス 7% お酒と健康 2%

タバコと健康 3% 食事・栄養 23% 健康診断 13% 特になし 20%

その他 5%

⑤健康を維持するために努力したいと思いますか？

はい 86% いいえ 14%

- ・歯磨き強化月間の実施 歯科検診結果を受け、口腔ケアについての情報提供と清潔保持、砂時計の使用。
検針にて以上所見のあった利用者に対し、週3名ずつ重点的に口腔ケアを実施。
- ・食事席の変更 利用者関係、食事スペース、職員の配置に配慮し、安全に食事をしていただく。

3. 給食改善委員会

毎月定期開催。利用者からの率直な意見を基に早期対応・改善に心がけた。

内容 毎月の行事食、セレクト食、誕生月利用者からのリクエスト食の紹介、冷倉庫の保管状況、食中毒等の注意喚起、夏バテ予防、冬期間のウイルス性の食中毒情報、新米「青天の霹靂」提供に伴う意見徴収、

利用者からの意見

魚のにおい・味、主食の量、硬さ・形状、食べたい食事のリクエスト、主食と副菜の混同、主食への異物混入、味噌汁の温度・味

○ママSUN会

「弘前市子育て応援企業」認定に伴い活動を開始。委員は就学児前の子どもの育児に関わる職員で構成。主な活動は子育てやワークライフバランス、労働環境見直し等についての意見聴取を行う。

今年度はエコリレーション活動との協同により、交通事故から地域の子どもを守ることを啓発するために、敷地内で収穫した梨を「事故なし（梨）」としての袋詰め作業・ラベル貼り作業を委員が行った。袋詰めした事故なし（梨）はエコリレーション協力事業所を主に地域住民へ配布した。

◎看護・医務班

1. 医療機関受診状況（延人数）

平成28年4月～平成29年3月

医療機関		月												合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
健生病院	整形外科	2	3	3	2	1	1	0	1	1	0	0	0	14
	精神科	0	2	1	0	0	18	0	0	2	0	0	0	23
	専門外来	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
	救急外来	0	2	1	1	3	0	1	1	5	1	0	4	19
	内視鏡室	0	0	0	0	1	2	0	0	1	0	0	1	5
	放射線科	1	0	0	1	1	1	2	0	0	0	1	2	9
	機能訓練	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	外科	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	4
	内科	0	0	0	0	0	1	2	2	0	1	0	2	8
	呼吸器内科	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
藤代健生病院	精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
合計		4	7	7	5	6	25	5	5	12	4	1	9	90
弘前大学附属病院	整形外科	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	第3内科	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	5
	眼科	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	泌尿器科	1	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	5
	皮膚科	1	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	6
	放射線科	0	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	4
	脳外科	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	呼吸器内科	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3
合計		5	6	3	2	2	4	1	1	3	0	1	2	30
こいし内科クリニック		32	17	10	8	6	1	2	6	7	3	4	9	105
工藤整形外科		7	5	6	2	5	5	6	4	6	6	5	0	57
小林泌尿器科		1	1	1	1	4	2	2	3	1	1	4	3	24
なるみ歯科		1	0	2	0	2	2	6	5	1	2	0	0	21
やまざき歯科		1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	4
よしだ耳鼻科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吉田眼科		0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
むらなか小児科・内科		2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
さわだ整形外科		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
青森病院		0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	3
中央病院		0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
鷹揚郷病院		1	1	1	0	0	1	1	0	1	1	0	1	8
小野病院		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
今泉皮膚科		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
弘前記念病院		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
脳卒中センター		0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3
レディースクリニックすごう		0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
よこやま整形外科		0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2

合 計	45	26	25	14	19	14	20	20	18	14	13	15	243
総 合 計	54	39	35	21	27	43	26	26	33	18	15	26	363

2. 来診状況

医療機関	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	歯 科 来 診		0	0	0	0	2	0	0	0	2	5	3	
歯 科 検 診		0	0	0	0	42	0	0	0	0	0	0	0	42
合 計		0	0	0	0	44	0	0	0	2	5	3	1	55

3. 入退院状況

平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月

1	女性：O.M	H28. 1. 27	～	H28. 4. 19	健生病院	誤嚥性肺炎（退所）
2	男性：M.A	H28. 4. 13	～	H28. 4. 18	健生病院	タップテスト
3	男性：T.F	H28. 5. 2	～	H28. 5. 12	健生病院	麻痺性イレウス疑
4	男性：N.K	H28. 5. 17	～	H28. 6. 1	健生病院	痙攣性重責発作、肺炎
5	男性：Y.M	H28. 6. 20	～	H28. 8. 10	健生病院	肺炎
6	男性：S.Y	H28. 8. 10	～	H28. 10. 7	健生病院	腸閉塞、キャッスルマン病ほか
7	女性：O.M	H28. 8. 29	～	H28. 9. 14	健生病院	肺炎、総胆管結石胆管炎
8	男性：Y.M	H28. 9. 13	～	H28. 9. 14	弘前小野病院	定期胃瘻チューブ交換
9	男性：F.Y	H28. 10. 17	～	H28. 11. 10	健生病院	胃瘻造設
10	女性：N.K	H28. 10. 26	～	H28. 11. 29	健生病院	腎盂腎炎
11	男性：Y.M	H28. 10. 26	～	H28. 10. 29	鷹揚郷病院	経皮的結石破砕術施行
12	男性：Y.M	H28. 11. 1	～		健生病院	肺炎（退所）
13	男性：S.Y	H28. 11. 16	～	H28. 11. 19	健生病院	治療薬検討
14	女性：M.T	H28. 12. 21	～	H29. 1. 19	藤代健生病院	精神不安定（自己申告）
15	男性：S.Y	H28. 12. 24	～	H29. 1. 6	健生病院	腸閉塞
16	女性：I.T	H28. 12. 28	～	H29. 3. 30	健生病院	肺炎
17	男性：M.A	H29. 1. 1	～	H29. 1. 17	健生病院	肺炎

IX クラブ活動

○手芸クラブ

(1) 参加者数 男性2名 女性8名 計10名

(2) 活動内容

- 4月・・・兜づくり
- 5月・・・うちわづくり、年間活動打合せ
- 6月・・・髪飾りづくり
- 7月・・・ビーズアクセサリーづくり
- 8月・・・壁画制作(花火)
- 9月・・・壁画制作(紅葉)
- 10月・・・ハロウィンのかぼちゃ飾りづくり
- 11月・・・クリスマス装飾づくり
- 12月・・・2017年年間カレンダーづくり
- 1月・・・絵馬づくり
- 2月・・・壁画制作(桜)
- 3月・・・今年度の反省

- ・共同制作・・・紅葉の木の作成
- ・作品出展・・・福祉作品展

(3) 反省

- ・制作期間を二か月など長期間で一作品を完成させてはどうか、との意見があっている。新年度は、利用者の制作意欲をより高めつつ、達成感・充実感が味わえる様な長期間にわたる作品制作を試みたい。
- ・四季を感じながらの制作、また季節が感じられる作品となるよう参加者相互で楽しみながら取り組んで行きたい。

○コーラスクラブ“りんごっこ”

(1) 参加者数

男性14名 女性18名 計32名

(2) 活動実施状況

- ・定期活動 毎月第2土曜日 15:00～16:00

(3) 活動内容

- ・発声練習
- ・器楽演奏 「まつり」「冬がはじまるよ」
- ・課題曲練習 「365日の紙飛行機」「まつり」「さくらさくら」「チューリップ」
「青い山脈」「たき火」「りんごの唄」「赤とんぼ」「ジングルベル」
「糸」

(4) 反省

【来年度歌いたい歌】

- ◎課題曲 ・酒よ／吉幾三 ・翼をください／赤い鳥 ・初恋／村下孝蔵
・小さなスナック／パープル・シャドウ ・喝采／ちあきなおみ
・神田川／かぐや姫 ・ふれあい／中村雅俊 ・チューリップ／童謡
- ◎楽器 ・ソーラン節 ・WA になっておどろう／V6

- ・参加者それぞれが楽しそうに自分の歌いたい曲を発表し合っていた。また、声も良く出ているように感じられ、身体的・内面的にも良い効果が感じられるよう引き続き意欲的な活動を行って行きたい。また、更なる自発的な活動となるよう意見交換や会場設営等への参画も期待したいところである。

○書道クラブ

- (1) 参加者数 男性2名 女性2名 計4名
- (2) 活動実績 4月から2月までは毎月1回、個別または共同作品による活動
3月は反省会
- (3) 活動内容
 - ・一人一人の個性と感性を活かした作品作り
 - ・園内での作品展示、千年園まつりへの作品展示、福祉作品展への出品
 - ・四季を感じ季節に応じた言葉を学ぶ
- (4) 反省

参加者が他クラブより少ないが、徐々にではあるが増加傾向にあっている。一人ひとりの意欲活性化を図りつつ、生活の充実につながるよう引き続き努めて行きたい。心を整え書に向かう姿勢は障害の有無に関係なく、自己表現の一つである。来年度は各団体主催の作品展に出展できるよう、情報提供を含め自発的な活動となるよう促して行きたい。

○園芸クラブ

今年度は、日程調整がかなわず活動できませんでした。

○水泳クラブ

今年度は、日程調整がかなわず活動できませんでした。

○写真クラブ

今年度は、日程調整がかなわず活動できませんでした。

○文芸クラブ

今年度は、日程調整がかなわず活動できませんでした。

○まとめ

各クラブの活動停滞が見られている。担当職員だけでは不十分であり外部からの講師を招聘するなどの工夫と日中活動におけるレクリエーション活動との取組みの違いについて周知することで活動活性化を図って行きたい。クラブ活動は自主的な参加・参画が基本であると思われるため、より自発的・積極的な活動となるよう今後も努めて参ります。